

広報



ごじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課 電話(018876)代 2100番
印刷所 湖東印刷所 電話(018876) 2430番 一部 5円
郵便番号 018-17 毎月1日・15日発行

＜ミニ知識＞ コホーテク 20世紀最大のすい星か
コホーテクすい星は1973年3月7日、西ドイツのハン
ブルク天文台のルボス・コホーテク博士(チエコ人)
によって発見された。それは何気ない小惑星の撮影中
にたまたま撮っていたもので、今世紀最大のすい星に
なるとは想像だにしていなかったとか。こうして登場
した「コホーテクすい星」は、6億5000万キロのかな
たから、74年1月10日前後には、1億2000万キロにまで
接近、天文ファンを胸をかき乱した。すい星はやがて
太陽のかなたにUターンするが、数万年後には再び地球
を訪れるとか。その頃は石油・ショックもない、もつ
とつと暮し易い地球になっているだろうか。



写真は出初式で機動力を誇る常備消防

1月6日出初式、日頃災害の防備に当たっている方々の年1回の晴れ姿が町中を潤す。全国的な正月の風物詩でもある。

わが町の消防の歴史は、明治7年に誕生してからちょうど100周年に当る。48年6月1日号の広報サロんに、この道の大先輩である田町出身の小林民治氏が寄稿しているように、全く民間の有志が組織して始まった消防組は、その財源を組頭のフトコロでまかなっていた。後に2組の消防組が出来たが、無益な小ざり合いを無くする為に両方の組を代表して、宮田礼蔵氏が組頭となり統率したいきざさつがある。

消防組員のハンテンの背には①、②をつけ、そして腰には一部は1本、二部は2本のヒモを巻きつけて、一部と二部が一目でおかのようにした。組頭は組員の選挙によって決めたが、それを最終的には土崎警察分署長に意見を仰いで決定していた。

その後湖東部にも徐々に消防組が出来て、連合演習では優勝

わが町の消防ことはじめ ―百年の歴史を誇る―

旗を目標にその技を競いあった。九回続いたが、その中6回は五城目チームが優勝した。しかしその9回目に八郎湯チームが当時の審査員である保安官に1,000円のワイロを贈った事がわかり、魁折報を賑わし、このため連合演習は以後中止となっている。

そして明治42年には消防組でドイツ式2号を、役場ではフランス型1号のポンプを買っている。最初の自動車ポンプを買うときには、全町から寄附を集めた。当時の大口寄附者は、二代目菊地庄之助氏500円、渡辺徳太郎氏300円で町の運達のドギモを抜いた集まった寄附金5万円、これで東京の市原ポンプ店から、赤色も鮮やかなフォードポンプ車がすべり込んだのである。

男気の多い消防組の歴史は尽きない興味を覚えるが、百年の歳月を貫いているものは「出して消すより出さぬが手がら」である今年の冬は雪が多く、火に頼る時間も多し。火の元には十分な注意をしてほしい。

次第である。

増大、異常気象等によって農業見直し時代が到来した。さきさき、農業の緑と国民の生活と誠と自然に上手にマッチさせてきた。またより土ワバをかけた。ついでに「百思ふ」はついている

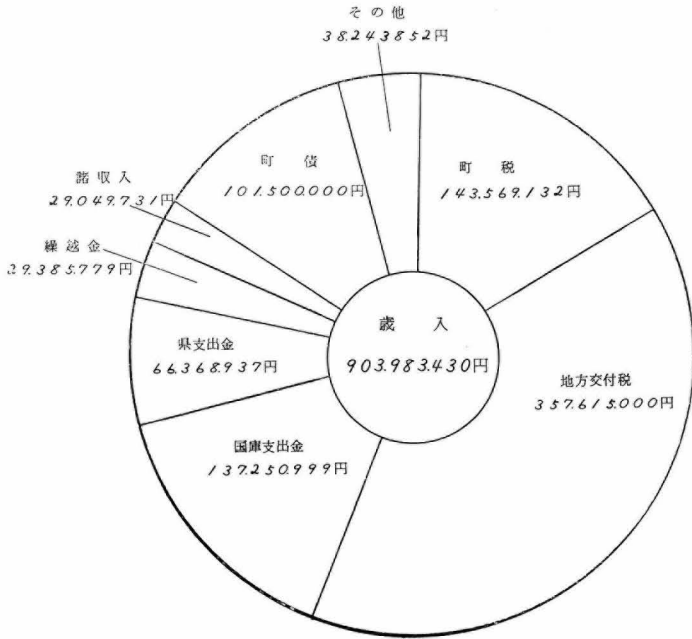
じ、他国の実情を見聞きして世界は広いとも感じた。錯覚しながらも視野を広げておかないと、ひとりよがりになるのは大きく開眼し不安を抱くと共に、大々く開眼して毎日の仕事に当らねばならない国民的？な責務すら感ずる。

海外派遣事業に参加して―
西ヨーロッパを駆けめぐる
湯ノ又 沢田石貞雄



井の中から始めて出た。世界が、私も感ずる。

町の収入



昭和四十七年度決算のあらまし 歳出総額

八億七千三百三十二万六千円

先におこなわれた、町議会十二月定例会で審議議決された、昭和四十七年度財政事情のあらましをお知らせいたします。

一般会計決算額は、歳入総額九億三千九十八万三千四百三十円、歳出総額八億七千三百三十二万六千二百五十七円で、差し引き三千六十五万七千七百七十三円が翌年度へ繰り越しました。

町税Ⅱ歳入の一五・九割を占める町税は、予算現額一億四千二十一万円に対し、決算額一億四千三百五十六万九千三百三十二円で、収入の割合は一〇二・四

多くなり、好調な成績を示しました。また前年度、町税収入の決算額一億三千四百八十四万五千円に対し、八十七万二千四百円の増となり、収入の伸び率は六・五%でした。

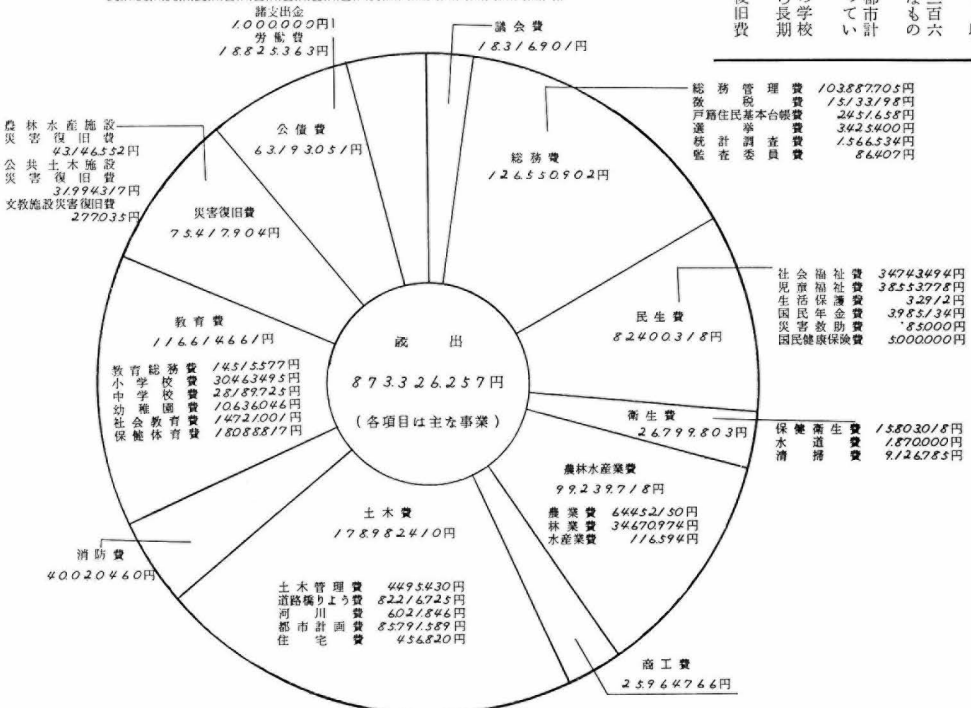
国庫支出金Ⅱ国や県からの補助金は、二億三百六十一万九千九百三十六円になりましたが、その主なものは次のとおりであります。

災害復旧国庫負担金、農免整備事業補助金、都市計画道路整備事業補助金、その他道路、橋梁となつています。

町債Ⅱ町債は一億四十万円で、これまでの学校建設その他のために、事業資金として国などから長期融資を受けたものです。

内訳は、公共用地取得費、町道整備費、災害復旧費集落再編成等であります。

私たちの税金の使いみち





県立五城目高校校舎改築レポート

秋田県立五城目高等学校は、昭和十七年三月創立認可されてからすでに三十一年、この間五千有余名の卒業生を社会に送り、大学教授をはじめ各方面で活躍されておる事は皆さんご承知のとおりであります。とりわけ、湖東部における唯一の高等学校として、教育奨励センター的な役割をにない、同地域の教育上の振興に果たした功績は計り知れないものがあります。その象徴的なものには、同校の校歌があります。「森山の山ふとくちと抱かれて清き川瀧のめぐる里……」これは五高卒業生でなくとも口ずさむ町民の歌になっております。今一つは、昭和三十三年の国体開催地を契機に創設された、レスリング部のめざましい活躍もまた、同校のレスリングは県内はもちろん、全国でも屈指の強豪校に数えられ、その勝敗に町民は一喜一憂し文字どおりわが町の学校になっております。

同校校舎改築期成同盟会では、より効果的な教育振興のため三年前から同校の移転改築のための運動を具体的に展開しておりますが、以下そのアウトラインをレポートしたので、みなさんにお知らせしたいと思っております。

な要因

一、行政の区域

旧校舎が五城目町に建設された由来からしても、新校舎は五城目町内とする。

二、通学の諸条件

学校の授業の時間割からみて、バス停から一〇分〜二〇分の距離でなければならぬ。生徒の通学状態は、五城目町から三八二名で、四一・二％他は八郎潟町ほか数町村にわたっている。この面を考慮して考えた。

三、予定地の条件

校舎建築は幅狭な高いところ、あるいは低いところをきけた。

四、校地面積の確保

県からの指示では、新校舎の面積二万六千坪を下ることはできないとされている。

そこで理想的な学校用地とするには、三万坪から三万六千坪が望ましい。

・用地利用案の内訳

校舎、体育館、プール、テニスコート、野球場、運動場、柔剣道場、特別教室等、セミナーハウス、特別体育館である。用地附近に住宅団地や工場団地、商業団地をさけるべきである。

五、環境の条件

自然環境を生かしたところが最もよく、この予定地はすぐ附近に森山や馬場目川があり、校地に樹木などすればすばらしい環境となる。

六、候補地の選定

候補地として一応考えられたものとしては、西野、現在地、国道七号線沿であったが、現在地は整地がむずかしい、段のある校地となり、面積においても小さく、無理して抜中すれば他町村の区域となることもあって不適となった。

また国道沿は一方に偏すること、で除かれ、西野地区はさきの諸条件を備えているということで見ると、一致をみたものである。

△今まで審議された経過▽

- ①五城目高校校舎改築対策協議会
- ②昭和四十八年十二月二十七日
- ③五城目町役場第一会議室
- ④話し合われた内容

ア対策協議会要綱審議
イ要綱に基づき同正副会長選出
会長 加賀谷 力司
副会長 菊地 耕二

- ⑤五城目高校校舎改築対策協議会 推進委員会
- ⑥昭和四十九年一月五日
- ⑦五城目町役場第一会議室
- ⑧話し合われた内容

ア推進委員長の選出
委員長 伊藤 卓治

イ全体計画案を説明し質疑
イ事務局の人事について
事務局長 加藤 幸次郎
職員 石 佐藤 重治
井 俊光

エ西野部落における全体計画の説明日時場所について
一月八日午後六時西野公民館に決る

3 五城目高校校舎改築用地買収説明会

- ①昭和四十九年一月八日
- ②西野部落公民館
- ③話し合われた内容

質：西野地区を高校敷地として選んだ根拠を知りたい。

高校長：校地を選ぶ場合、第一に考えられることは、自然環境がよいこと、それから、自然環境がよいなければならない。西野地区は、馬場目川の清流と改修された河川敷地が美しく、水を取り入れた学校環境は抜群

である。
第二は校舎建設希望予定地の環境がよい。それは、高い所に校舎を建て、グラウンド、野球場等は管理上低地が良く、その点で考えられ、ピッタリな環境である。
第三に、現校舎と大きく離れると混乱するので、一キロメートル以内にした。更にやがてくる第二のベビームに備えて敷地を大きくとっておきたい

質：現在の敷地を拡張できないのか
高校長：現在の敷地は一万二千坪あり、県で発表している敷地は最低二万六千坪必要とされている。現校地の南側は民家であり北と西側は行政区域の違う八郎潟町であり、更に東側は山で広げるとは非常に困難である。

質：西野地区水田経営面積の割に相当する対象面積になるが、協力者に対する具体的な対策はないか
町側：協力した方には出来る限りの事をした。これから具体的なデータを検討しながら、皆さんの納得できる方向づけをする金だけでよい人、代替地を必要とする人、遠い所でもよい人等いろいろあると思いますので、これらに対して出来る限りのことをしたい。

よってこれから関係者に接渉してご協力をお願いと思うがこの方法等は、関係地域の皆様のご意向によって進めていきたい。

沢田石(敏)さん表彰される

一子どもの祭典の企画を称えて一

新しい年の香も豊か一月四日、御用初めの席上、御用初め、民選沢田石敏男さん、石井和夫さん、保徳衛生課の伊藤武武さん等三人が表彰された。

沢田石敏さんは、町の一大行事となった「子どもの祭典」の立役者として知られており、その斬新な企画と運営の敏腕を称えられたもの。

また、伊藤さんと石井さんは、五城目町要質規程に基づき、長年道路交通法を遵守し、安全周到な運転により無事故運転した成績を称えられたもの。



石井和夫氏



伊藤興武氏



沢田石敏男氏



行なうことになって、います。今回の届を提出しなければならぬ人は昨年(昭和四十八年)二月十五日以前に老齢年金を受給している人で、これの人々には一月中旬に東京の社会保険庁からこの現況届の用紙(はがき)になって送られてきます。記入する説明書きをよく読んで、記入するところや証明を受けるころをまちがわぬように注意して、十日出し手をはたして二月十五日まで必ず出して下さい。

また、二月十五日まで出さないで、六月の支払いから年金が受けられなくなることもありまますので注意してください。またこの届はコンビネーターにかかれますので、折り曲げたりよごしたりしないように特に注意してください。詳しくは役場の年金係までどうぞ。

●人権擁護委員の主な仕事

みなさんの人権が侵されないようになさす見守り、もし人権が侵されたら、役せよととして、その救済をはかるなど、また、人々の間に正しい人権の考え方を広めたりすることです。みなさんが、毎日の生活を営んでいくうえで、これは人権問題ではないだろうかと思はれたり、法律上での困りごとがあると思はれたり、相談されたら一切秘密に扱われます。

出稼者留守家族

のみなさんと話し合う

◆日程及び場所

一月二十一日	大川 大川公民館
一月二十二日	五城日 五城日町公民館
一月二十三日	馬場目 馬場目児童館
一月二十四日	内川 湯ノ又公民館
一月二十五日	富津内 富津内児童館

※時間は、いずれも午後一時三十分～四時まで

◆主人が遠く家族と離れ出稼に行かれておられる、留守家族のみなさんにおかれては何かとご苦労な事だと思っております。

このたび町では農業委員会、農協及び社会福祉協議会とともに、留守家族のみなさんと出稼家庭の種々の悩みや、出稼先の状況等もお聞かせ願ひ、次の出稼対策に反映させるため、町により座談会を開催いたします。町より座談会のうへに出稼くださるようお願いいたします。



斉藤 小熊 両人権擁護委員

法務省から表彰される

このたび、本町の人権擁護委員である、斉藤周作(馬場目門前)氏と小黒正直(大川二区)氏は、国民の人権擁護と、その思想の普及と高揚に貢献された功績により、このたび、法務省の人権擁護局長から表彰されました。

大瀧村で 八百屋、漁屋など 募集します

大瀧村では、村内における店舗が少ないため、村の人々の購買意欲を満たさない状態であり、このたびの業種と内容で店舗入居者を募集しております。希望者は、

医療費の改訂と 本町の救急医療態勢

かねて中央社会保険医療協議会(中医協)で論議されておりました、医療費の改訂問題については、結局一七・五%に落つき、今年二月一日から適用されることになりました。これによって保険者(市町村)をはじり被保険者(加入者)の負担がそれだけ増加することになるので、特に深夜加算、休日加算が大巾に増加します。急病でない限り休日には受診をされた方がよいと考えられます。医療費の改訂により保険者の支払いも大巾に増加しますので、特に「国保税」の納付については今までお本町の「救急医療態勢」については「医師会の理解あるご協力」によって、住民に不便を与えないようにしたいが、その際の手続きとして、必要が生じた場合、五城日町消防署(電二〇二八番)へ電話してください。医師会の方から消防署へ、救急名が報告されておられますので、救急名を消防署を通じて医師の在宅を確認することが出来ます。

五城目町告示第一号

都市計画法(昭和四十三年法律第百号)第十九条第一項の規定により、都市計画を決定したので、同法第二十条第一項の規定に基づき、次のとおり告示する。昭和四十九年一月一日

- 一、都市計画の種類及び名称
- 五城目都市計画用途地域
- 第一種住居専用地域、住居地域
- 近隣商業地域、商業地域、工業地域及び工業地域
- 二、都市計画を決定した土地の区域
- 五城目町の一部
- 三、都市計画の決定年月日
- 昭和四十九年一月一日
- 四、都市計画の縦覧場所
- 五城目町高崎字雀籠下川原六十六四の四
- 五城目町役場企画管理室
- 五城目町公告第四号

審判委員の選挙日程

一月十五日(二月四日) 選挙期日の公告
登記簿の所有権、借地権者調査
未登記権利の申告受理
選挙人名簿の作成
二月五日(九日) 権利の申告受理しない、異議の申告受理
二月十日(二十四日) 選挙人名簿の縦覧
二月二十五日(三月七日) 異議の申告受理
二月二十八日(三月九日) 選挙人名簿の確定公告
委員定数の公告
立候補届の受理
立候補届の締切日
三月十日(三月十二日) 選挙期日(開票日)の公告
三月十二日(九日) 入場券の配付、選挙事務打合せ
会場整備
三月二十日(投票日)

等を行う。ただし借家及び借借は含まない)の権利を申告してください。また申告後の権利に移動、変更、消滅があったときはその旨届け出てください。この申告をしない場合はその権利がないものとして仮換地、換地処分等の処分がなされないことになり、また権利の移動、変更、消滅の届出のない限りこれがないものとして処分がなされるので必ずこの申告届出してください。なお昭和四十九年一月十五日から昭和四十九年一月十五日までの間に、借地権の中告がされた場合は、同法第五十八条、第二項の規定により、選挙人名簿に記載されず土地西整理審判委員会員の選挙権、被選挙権等を有しないことになり、記載事項等に不明な点がありました場合は五城目町役場企画管理室に問い合わせください。申告、届出用紙は五城目町役場企画管理室に備えてあります。

土地区画整理法施行令(昭和三十年政令第四十七号)第十九条の規定により土地区画整理法(昭和二十九年法律第百十九号)第五十八条第一項の規定により五城目町八条第一項の指定により五城目町計画事業(昭日地区土地区画整理審判会の委員の選挙期日)を次のとおり定める。

昭和四十九年一月十五日 選挙期日
五城目町長 加賀谷力司
四月十九日(三月二十日) 五城目都市計画(昭日地区土地区画整理事業)に係る借地権及び借地権以外の権利の申告等について
昭日地区土地区画整理事業について
昭和四十九年一月五日 五城目町告示第二号で事業計画を決定したので、施行区域内の宅地について所有権以外の未登記の権利を有するものは、土地区画整理法第八十五条の規定により借地権及び借地権以外(小作権及び使用貸借

・出初式:

佐々木政吉氏に知事有功章

一 九六八、七団体が表彰される

一月六日、恒例の出初式がとりおこなわれたが、町内を分列行進のあと、五城目小学校において、永年この職に精勵した佐々木政吉氏に県知事の有功章が贈られたのをはじめ九六八、七団体が表彰の栄を受けた。表彰された内容は次のとおりである。

◆県知事表彰

・有功章

七分団 分団長 佐々木政吉

・三十年勤続章

三分団 副分団長 館岡辰一郎

四分団 部長 齋藤 豊治

七分団 部長 金沢 喜市

十三分団 班長 金沢重太郎

・二十五年勤続章

二分団 副分団長 渡部昭三郎

五分団 団員 石井 真孝

十一分団 団員 沢田石金一郎

・二十年勤続章

三分団 部長 中村 正雄

五分団 団員 館岡 誠一

七分団 班長 草皆 鶴夫

七分団 団員 佐々木兼治郎

十一分団 班長 小玉 勇祝

一分団 団員 佐藤 勝治

消防施設協力者
中村 中村部署会
広ヶ野 猿田 正一
恋地 佐々木武雄

蓮内台 伊藤 東

・火災予防の功勞

石崎 石崎火災予防組合

西野 佐藤 善三郎

・消防活動協力者

恋地 佐々木 銀治郎

佐々木 久孝

◆県消防協会表彰

・十五年勤続章

団本部 団長 渡辺 時治

二分団 班長 山田 民治

四分団 団員 大宮 進

七分団 班長 小野幸一郎

八分団 班長 佐々木勘九郎

九分団 班長 佐々木節美

十分団 班長 佐々木重孝

十一分団 班長 伊藤 礼蔵

十二分団 班長 伊藤 重孝

十三分団 班長 伊藤 多石工門

消防署 消防士 伊藤 重孝

消防署 消防士 伊藤 重孝

消防署 消防士 伊藤 重孝

・十年勤続章

二分団 団員 嶋崎 幸夫

三分団 班長 一関 精

四分団 団員 工藤 紀元

七分団 団員 石川 悦直

九分団 団員 伊藤 武昭

石井 章司

浅野長石工門

嶋崎 弘吉

消防署 消防士 館岡 弘吉

渡辺 良夫

・優良団員

本部 班長 斎藤 稔

三分団 班長 山田 民治

五分団 班長 小玉 兼太郎

七分団 班長 斎藤昭三郎

八分団 班長 佐々木兼治郎

九分団 班長 石井 次郎

十分団 班長 伊藤甚石工門

十二分団 班長 伊藤 仁一

十三分団 班長 石井 正雄

・七年勤続章

二分団 団員 猿田 郁男

四分団 団員 猿田 順治

五分団 班長 島井勇太郎

六分団 班長 宮崎 昭男

七分団 班長 宮崎 昭男

八分団 班長 宮崎 昭男

九分団 班長 宮崎 昭男

十分団 班長 宮崎 昭男

十一分団 班長 宮崎 昭男

十二分団 班長 宮崎 昭男

十三分団 班長 宮崎 昭男

・無火災分団

第二分団

第五分団

第七分団

第八分団

・五年勤続章

二分団 団員 小林 登

六分団 団員 佐々木鉄太郎

保育園児の募集がはじまります

五城目 一月十六日 から受付
大川 一月二十八日 から受付

▽五城目保育園

一、募集人員 百五十名

・四才児

四十四年四月二日から

四十五年四月一日まで

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

▽大川保育園

一、募集人員 六十名

・四才児

四十四年四月二日から

四十五年四月一日まで

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

生まれたもの

▽諸経費として親子、遊び着代(約一、六二〇円)、保育用品代(約一、八九〇円)等の負担をお願いいたします。

保育料は、毎月二十二日まで納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

保育料は、長期欠席しても納入していただきます。

◆民生委員協議会だより

愛の「おむつ運動」

協力について

福祉優先の原点に立ち帰らなければならぬと各方面から叫ばれた七十三年も過ぎ、新しい年を迎え福祉に欠ける問題は社会機構の複雑化に伴い多様化し、民生(児童)委員の活動も広範囲にわたって行なわれている実情です。

福祉には老人、心身障害児、身体障害者などハンディキャップを背負っている弱い人を社会が連帯して助けるという意義がこめられているわけで、その中でも特に精神薄弱児(者)施設、特別養護老人ホーム等に入所している人たちは、非常に多く、一施設で一日の使用量は千五百枚から二千枚まで、「おむつ」を使用している現状です。

こうした施設での「おむつ」不足にかんがみ、本町の民生委員婦人会が、若妻会等の協力を得て、「おむつ」を収集し、代表の方が施設訪問しながら寄贈してまいりますが、今年も実施したいと思いますので町民の皆様よりありがたいご協力を下さるようお願いいたします。

元十三分団 部長 小玉 克巳

三分団 団員 館岡 鉄郎

七 部員 金沢 喜市

十一 団員 沢田石金一郎

元十三分団 部長 小玉 克巳

三分団 団員 館岡 鉄郎

七 部員 金沢 喜市

十一 団員 沢田石金一郎

元十三分団 部長 小玉 克巳

三分団 団員 館岡 鉄郎

七 部員 金沢 喜市

十一 団員 沢田石金一郎

元十三分団 部長 小玉 克巳

三分団 団員 館岡 鉄郎

七 部員 金沢 喜市

十一 団員 沢田石金一郎



おしらせ

ごみの処理に ついてご協力を

ごみ処理については常に暖かいご理解と力強いご協力をいただいておりますが、とくに最近の状況から次のようなことがらについて更に一層のお力添えをお願いいたします。

- ・降雪のことを考慮すること
- ・降雪でもごみを集め易いように収集時間(排出)や、車が入れるように除雪等でご協力をお願いいたします。
- ・流しの屑等は可燃しみと混合
- ・残飯類等流しの屑等は焼却処分するので、水分をよくきって紙

屑等燃え易いごみとよく混合してポリ袋やダンボール箱等に入れてください。最近みかん(果物類)の皮等も多く燃えにくく困っておりますので、よろしくお願いいたします。

・ごみの不法投棄をやめよう

諸君や広く住民の協力を得て実施して、「町ぐるみごみ大掃除作戦」のおかげで、馬場目川も大変きれいになったと喜んでいたら、年末から新年にかけて馬場川の北側に大量のごみの不法投棄をみて、新年のすがすがしさもいっぺんに消え、残念さを越え、腹たたしを感じました。今後はそうしたたごとなし、ようみんごみの自然をみんご守っていきましょう。

・ポリ袋に無印刷のものもある

町で指定しているポリ袋(ごみ容器)で無印刷のものがあります。それは昨年ポリ製品の入手困難で最近ようやく用意したこと、印刷が間に合わないこと、印刷料が高くなっていることとあつてのことです。

ありがとうございます

このほど本町の善意銀行(次のような預託がありました)のおかげで、お知れさせます。

- ・富野内小学校生徒児童会 老人ホームや少年の取寄施設へ
- ・一、切も、七)切
- ・富野内小学校生徒児童会 老人ホームや少年の取寄施設へ
- ・一、切も、七)切
- ・富野内小学校生徒児童会 老人ホームや少年の取寄施設へ
- ・一、切も、七)切

善意銀行五城目支店

歳末たすけあい義援金

高額寄附者のお知らせ

年末に実施された「歳末たすけあい義援金高額寄附者(五百円以上)

上)をお知らせします(敬称略)

・五百円の方

- 佐々木勝太郎(希望ヶ丘)
- 宮城行男(田町) 畑沢実(今町)
- 渡辺隆悦(伊藤恭徳(御成町))
- 小浜綱彦(小玉町)
- 児玉慧隆(富野内)
- 斎藤政郎、菊地ミチヲ
- 工藤善代美、小玉とし(錦町)
- 富田盛之助(紀久栄町) 協同社信用金庫(仲町) 石川謙一郎(畑町) 時田光郎、広嶋元比古(新畑町) 佐藤重治(中川原) 塚田久太郎(上樋口)
- 小沢活全(阿部金一(富田))
- 石井八千代(御成町) 伊藤俊雄(勝村) 小玉不二雄(千日)
- 石井勝雄(黒土) 松橋勘一(浅見内) 渡辺時司(岡本)
- 佐々木春雄(田町)

・二千円の方

- 安東誠(川原町) 菊地合板K K(雀籠町) 渡辺益次郎(畑町)
- 佐藤北生(仲町) 金子松之助(錦町) 小玉春郎(湯の又)
- 伊藤康治(石崎)

・三千円の方

- 佐藤 吉雄(仲町)
- 笹尾 長(富田)
- 加賀谷力司(昭辰町)

紙上を借りて厚くお礼申し上げます。

五城目町社会福祉協議会

町名	月				
	1回	2回	3回	4回	5回
希望ヶ丘	4	8	14	19	25
田ヶ野	4	8	14	19	25
広ヶ野	4	8	14	19	25
御小川	4	8	14	19	25
新一	5	9	15	20	26
番町	5	9	15	20	26
古川	5	9	15	20	26
紀久	5	9	15	20	26
中藤	5	9	15	20	26
築地	2	7	10	17	22
畑場	2	7	10	17	22
仲長	1	6	12	16	23
長米	1	6	12	16	23
米倉	1	6	12	16	23
倉庫	1	6	12	16	23
宮内	14	28			
内川	14	28			
馬場	14	28			
場川	16	27			
大面	16	27			
馬川	16	27			

- 1 廃棄物は必ず分別して出すこと
- 2 燃やさないゴミは燃やさないゴミ袋に入れて出すこと
- 3 燃やさないゴミは燃やさないゴミ袋に入れて出すこと
- 4 燃やさないゴミは燃やさないゴミ袋に入れて出すこと
- 5 燃やさないゴミは燃やさないゴミ袋に入れて出すこと

ヤング登場

馬場目村 佐藤と志美



「歩く習慣を」!!
くは、身体を使わないで頭を酷使することから起ると思う。ところで人間の一日に必要とする最低の運動量は「歩く」とい。一分間百歩とすると一万歩は一時間四十分歩く勘定になるらしい。

現代は、自動車、自転車、エレベーター、自動車の発達により、歩くという運動が減少している。歩くという運動は、人間の健康に非常に重要である。歩くことは、心身のバランスを整え、ストレスを軽減する効果がある。また、歩くことは、脳の活性化にもつながる。歩く習慣を身につけることは、健康と幸福の鍵である。

現代は、自動車、自転車、エレベーター、自動車の発達により、歩くという運動が減少している。歩くという運動は、人間の健康に非常に重要である。歩くことは、心身のバランスを整え、ストレスを軽減する効果がある。また、歩くことは、脳の活性化にもつながる。歩く習慣を身につけることは、健康と幸福の鍵である。